

一般質問



川勝 昇

〈3月議会要項〉

- 1. 地震津波対策
  - 避難路整備促進、各地区要望事業促進のための予算確保すること。
  - 既設避難タワーの利用方。
  - 津波を想定した学校統合の検討。
- 2. 行財政改革
  - 改革大綱の着実な実行方。
  - グループ制の運用方針。
- 3. 道路整備の促進
  - 高速道路早期延伸と連動した町づくり計画。
  - 国道42号線橋杭危険カーブ、県道岩淵JR踏切取り合せ道改良促進。

〈6月議会要項〉

- 1. 地震津波対策
  - 串本西の岡造成地に通ずる避難路の早期整備、矢の



古座川町火葬場

- 熊田国鉄宿舍用地利用避難路の開設、各地区避難路整備促進。(当局は2ヶ年計画で1.5路線整備する方針)
- 2. 環境保全対策
  - 吐生地地区水源保安林の皆伐(約50ヘクタール)影響調査と今後の対応方。
- 3. 火葬場対応方
  - 古座川町施設(鶴川)と併せ、今後の基本方針を早期に定めること。
  - 古座火葬場への取り合せ道路の整備方。
- 4. 役場グループ組織の運用方
  - 要員流動化による事業の促進を目指すこと。



仲江 孝丸

〈3月議会〉

- 1. 笑って死ねる病院から学ぶ
- 2. 古田BDF施設の現況について
- 3. 公益法人改革と地方行政の対応について
- 4. 近代化遺産の保全を

くしもと町立病院は新築開業の期待の大ききから苦情が多く寄せられました。金沢市にある城北病院に学び、住民目線でのチャック機関連設置を提議しました。

公益法人改革で縁取取得に不動産取得税がかげられた問題では、副町長からも「不当だと思ふ、地域の皆さんと共に取り組んでいきたい」と答弁がありました。



レンガ造りのトンネル 近代化遺産里川隧道

くしもと町内の幼稚園と小学校で高濃度の放射線が検出された問題で「原因の究明は行つた」との質問に対し、総務課長は「現在国や県の方で対策が明示されていない。町としての対策は困難」との答弁で、私は「原因究明を行わないのは極めて無責任だ。国・県に調査と原因の究明を申し入れるべきだ」と指摘しました。



結城 力

【3月議会一般質問】

1. くしもと町立病院について

- (1) 病院経営に創意工夫を。
- (2) 医師の専門性を経営資源として活用する工夫を。

2. エルトウールル号映画製作とフィルムコミッションについて

- (1) 関連して、将来の庁舎移転に伴う古座庁舎の活用策として、議場を映画館として活用する計画を。

3. 串本町将来推計人口の公表を受けて

- (1) 串本町の行財政計画、長期総合計画等の将来計画の見直しは。



エルトウールル号



くしもと町立病院



和田 良太

【3月議会一般質問】

(一) 袋港の管理についてという質問をしました。

台風時には国道まで海水が上がり、また、昭和21年の地震には大変な人的被害も出た地域であり、港の整備をかねて、前に突堤を出して津波をかわし、漁船も台風時しのげる港づくりを県管理であるため県に強力に要望してはどうか。

(町当局答弁) 串本建設部の部長にお会いして、「こを何とか早くしていただきたい、また、ゲートを作っていたきたいと要望したところ。毎年ヒアリングは行われていますので、防波堤の設置の要望があれば、それも含まれて要望してまいります。

(二) 旧病院または旧医師住宅の処分について

旧古座川病院は24年に解体、旧串本病院は25年で解体という契約になっている。旧串本病院医

〈6月議会〉

- 1. ジェネリック薬品の使用状況
- 2. 防災と街づくり
- 3. 原発と放射能汚染
- 4. 町政の諮問について

ジェネリック薬品(後発医薬品)の使用は全国平均23%に対し、くしもと町立病院では6%の使用率なので「採用基準」の明確化や国保事業で「ジェネリック薬品希望カード」の配布などを進めての改善を行うよう求めました。

1月に町内の幼稚園と小学校で高濃度の放射線が検出された問題で「原因の究明は行つた」との質問に対し、総務課長は「現在国や県の方で対策が明示されていない。町としての対策は困難」との答弁で、私は「原因究明を行わないのは極めて無責任だ。国・県に調査と原因の究明を申し入れるべきだ」と指摘しました。

(三) 古座消防署の取り扱いについて  
本署の消防署が津波被害のないサンゴ台の高台に今年度完成予定の中、古座消防署も津波の被害の出る場所にある中、どうして統合しないのか。

財政も考えて、また、救急車は上野山の防災倉庫あたりに基地を設け、古座にも消防団のある中統合するのは合併の基本ではないのか。

また、火葬場、庁舎も統合を早くすべきではないか。大阪の橋下市長やたらもう建てたのでやったら一つにと言ふと違ひますか。

(町長答弁) 財政はこれから大変厳しくなつてくる。これはある意味見えておるところであります。財政の許す範囲の中、地域の要望にお応えしていく。

(四) 修学旅行誘致協議会(民泊)について

一つの企業誘致としてもう少し受入家庭も掘り起こすなり、体験メニューも工夫して盛り立てるべき。特に役場OB協力を。